

健康だより

第85号 2022年 8月

虹の薬局

☎ 0952-32-2077

虹の薬局多久店

☎ 0952-71-2087



蚊、ブヨ、ダニや蜂などの虫に悩まされる季節ですね。
対策や予防法などを今年もおさらいしておきましょう！



虫刺されのアレルギー症状って？

「虫刺され」による症状は、「痛み」と「かゆみ」の2つに分けることができます。

「痛み」は虫が刺した時の「チクッ」とする針の刺激による痛みと、皮膚に注入された物質の作用によって起こります。

「かゆみ」は虫の毒素や唾液が皮膚に注入されることによるアレルギー反応です。夏場、誰もが経験のある蚊に刺された場合のかゆみや腫れも、アレルギー反応の一種と言えます



虫刺され治療ってどうすればいい？

抗ヒスタミン軟膏やステロイド軟膏などの外用薬のほか、
症状がひどい場合には内服の抗アレルギー薬を使用することもあります。
症状が軽い場合は市販のかゆみ止め外用薬でもよいですが、
症状が強い場合は受診しましょう！

⚠ 受診をすべき事例 ⚠

- ・ハチ、毒ガ（ケムシ）など毒性の強い虫に刺されたとき
- ・刺された後に蕁麻疹が出たり、気分が悪化したとき
(ハチに刺されたときにはショック症状を起こすことも)
- ・水ぶくれ（水疱）、腫れ、ほてり、痛み、ただれが強いとき
- ・アレルギー体質の方
- ・OTC 医薬品を5~6日使用してもよくなるしないとき

☆虫刺され治療のポイント☆

患部を冷やすと
かゆみが抑えられることも！

- ①患部を水で洗い流すなどして清潔に！
- ②かゆみや腫れを抑える塗り薬を塗ろう！
- ③できるだけかかないように我慢！



虫刺され対策をしよう！！

肌の露出は少なく



虫除け剤も有効に活用



室内は清潔に



虫除け剤・殺虫剤を活用！



薬局でも虫よけ製品やかゆみ止めの軟膏・クリームを取り揃えております。

薬剤師やスタッフに相談してください！